



夏休みの様子・・・文武のメリハリ

7月25日（金）から夏休みに入っていますが、連日35℃前後を記録する猛暑の日々です。通常の授業日とは異なり、まとまって何かに取り組むことができる期間でもあります。

夏期補習 1年生は4日間3教科、2年生は4日間5教科と探究、3年生は6日間5教科と小論文セミナーにそれぞれ午前を中心に組みました。午後や空き時間には、冷暖房完備の自習室（日輪館）で学習する生徒もいました。



3年生補習「英語」



日輪館での自習

クラブ活動 1・2年生は補習の午後、大会等に向けてクラブ活動に励んでいます。運動部は屋内外を問わず休憩をとりながら水分補給をしていました。暑い中でも元気よく声が出ていて、時間を決めてメニューに集中して取り組んでいました。



ソフトテニス部



男子バスケットボール部

上伊那SLA生徒研究会 7月31日には図書館協議会の行事が開催され、上伊那地区の生徒・職員が45名ほど集まりました。9月から始まる読書大賞期間に周知するポスター作品の発表や、WS「化石のレプリカを作ろう」を通じて各校の図書委員が交流を深めました。



ポスター作品の発表

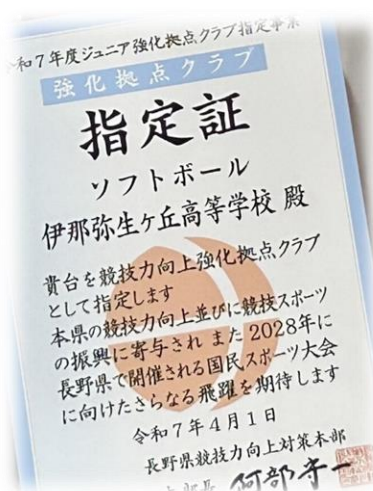


ワークショップの開催

国スポ競技力向上強化指定

8月1日には、県観光スポーツ部より、昨年度に続いて男子ソフトボール部が「拠点クラブ」の指定を受けました。当部はインターハイ出場のため留守でしたので、代わりに指定証を拝受しました。

炎天下にも季節の移ろい 中庭には百日紅（さるすべり）が薄いピンク色の花を咲かせています。見頃はこれからですが、自然界は確実に秋に向かい始めています。



百日紅の花

9月に予定されている音楽会の練習を開始した団体もあるなど、学校の活動は節目を通過しながら先々へつながる営みを続けています。